平成30年8月吉日

関係各位

認知症の人と家族の会島根県支部

代表　黒松基子

 （しまね若年性認知症相談支援センター）

アルツハイマーデー記念講演会の開催について（ご案内）

いつも認知症の人と家族の会にご支援頂きありがとうございます。

さて、世界アルツハイマーデー（9月21日）は、国際アルツハイマー病協会（ＡＤＩ）が認知症への理解をすすめ、本人や家族への施策の充実を目的に1994年に制定。今年は第25回目に当たります。

また9月を世界アルツハイマー月間として世界各国で啓発活動を行っています。「家族の会」は今年も全国各地で講演会や各地のオレンジ色のライトアップなどの啓発活動に取り組む予定にしています。

今年度より、若年性認知症相談窓口となる『しまね若年性認知症相談支援センター』を島根県からの委託を受けて実施しています。電話相談、若年性認知症支援コーディネーターとしての活動を行っていく中で、少しずつ若年認知症の悩みを聞く機会が増えてまいりました。

社会の中で、若年性認知症に関する認知度はまだまだ低く、若年性認知症への理解の促進は重要な課題です。これを契機として、島根県支部の今年度のアルツハイマーデー記念講演会は、若年性認知症をテーマにした研修会を計画いたしました。

ご多用中とは存じますがアルツハイマーデーの取り組み並びに記念講演会の参加にご協力下さいますようお願い申し上げます。

詳細は別紙添付いたします。